

# LaserCut を XP モードで使用方法

RSD-SUNMAX-QS シリーズの専用制御用ソフトウェア LaserCut は MS Windows2000 / XP / Vista(32bits)にインストールし使用することが可能です。

Windows7 の場合は、PC に搭載されたプロセッサによっては、そのままでは稼働させることができません。その場合は、Windows7 の XP モードを使用することにより、LaserCut が使用できるようになります。

Windows7 の XP モードが使用するには下記の条件が必要です。

## Windows7 のエディション

- ・ Windows 7 Professional
- ・ Windows 7 Ultimate
- ・ Windows 7 Enterprise

<http://www.microsoft.com/japan/windows/virtual-pc/default.aspx>

よりダウンロードできます。

説明に従って、インストール、設定を行ってください。

## パソコン

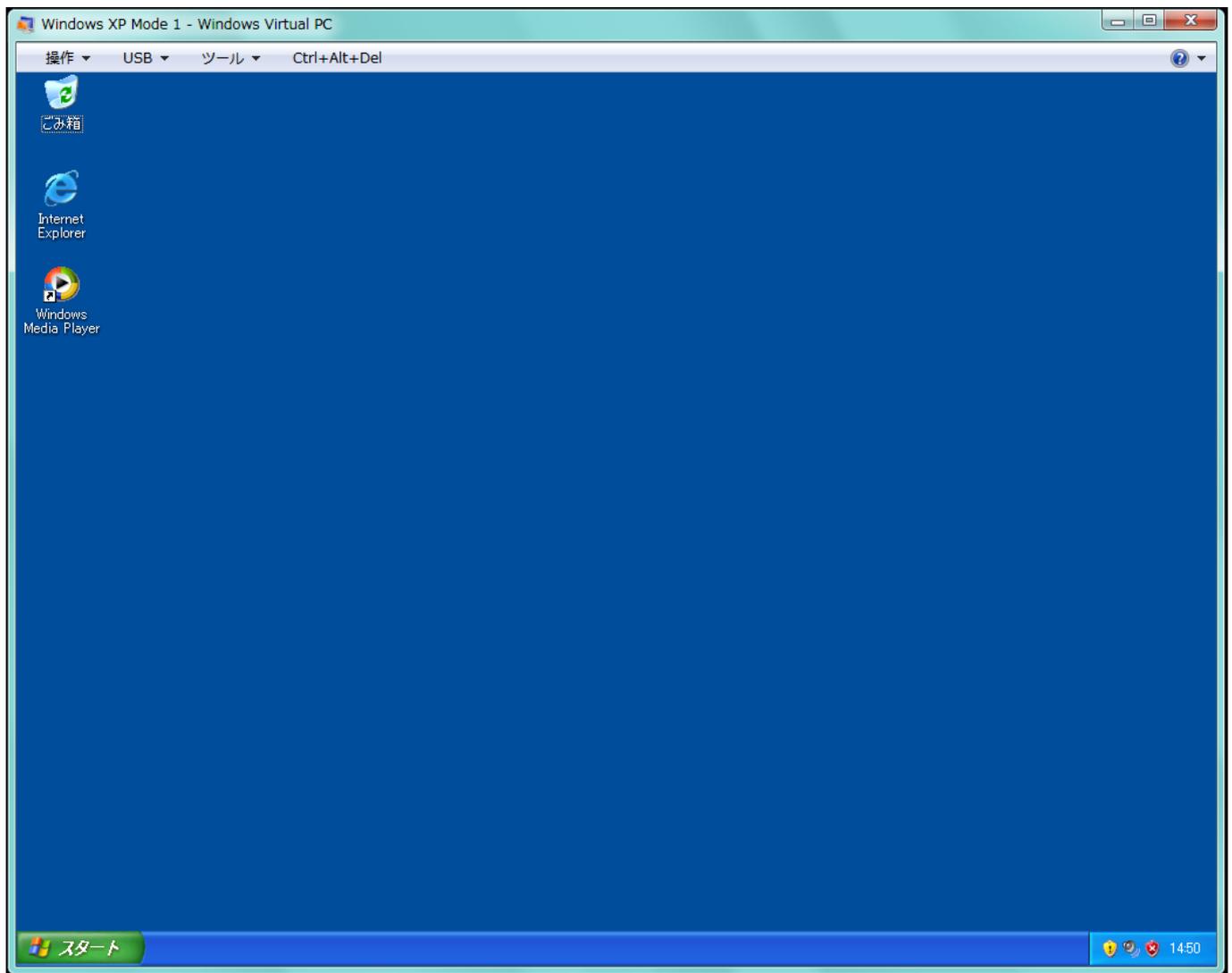
上記 Windows7 エディションが稼働することが必須です。

また、XP モードで制御可能な、2つの USB ポートが必須です。

他にマザーボードの BIOS の設定変更が必要になる場合があります。詳細は上記ダウンロードページを確認して下さい。

## XP モードの起動

XP モードのインストールが終わったら起動します。



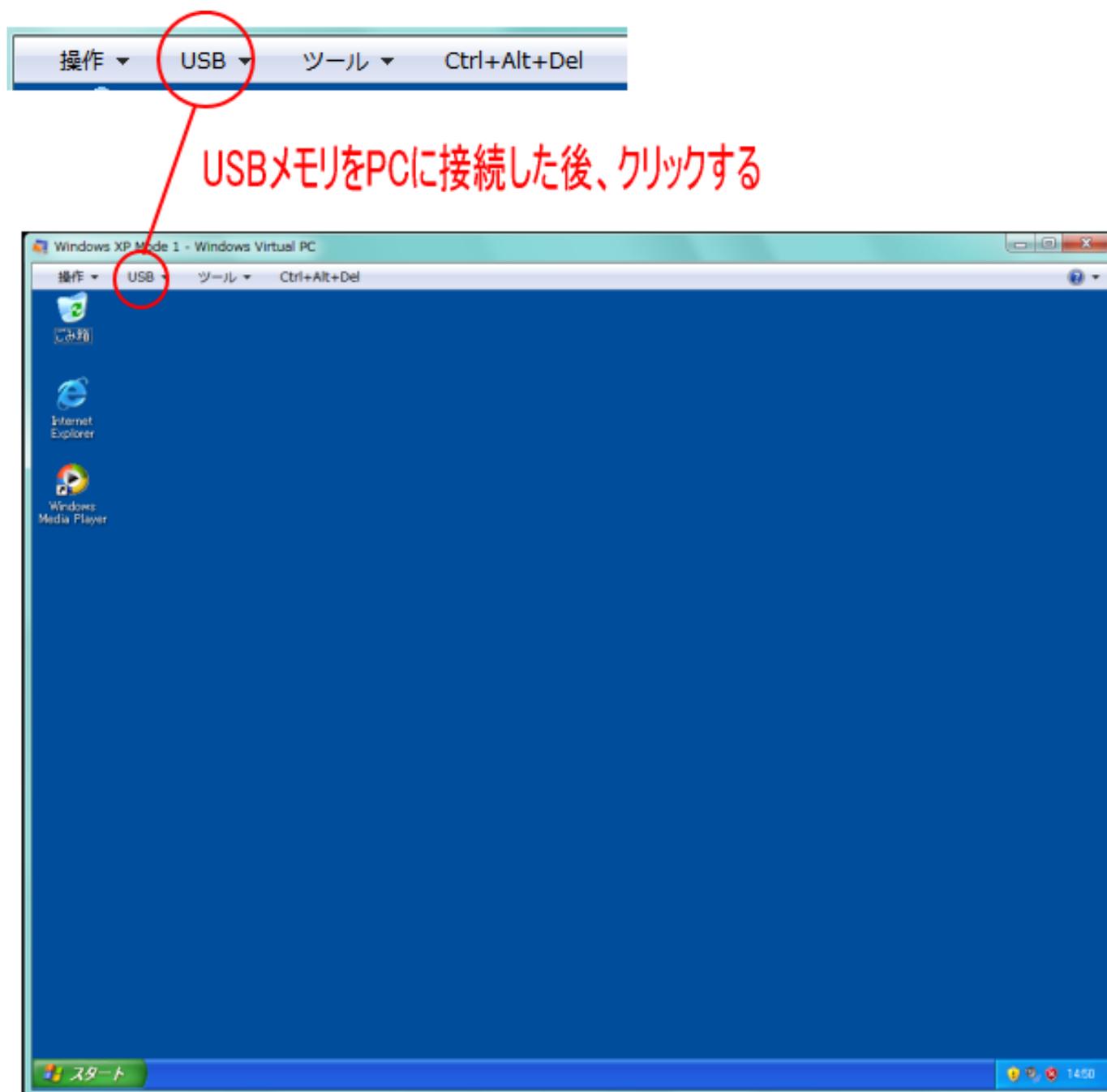
## LaserCut のインストール

XP モード画面を操作して、RSD-SUNMAX-QS シリーズ付属の USB メモリに入っているセットアップを実行するか、あるいは弊社ホームページから最新版をダウンロードして LaserCut をインストールします。

本技術資料は、付属の USB メモリからインストールします。

- ① USB メモリを PC の USB ポートに接続してください。

② XP モード画面のメニューバーにある 「USB」 をクリックします。



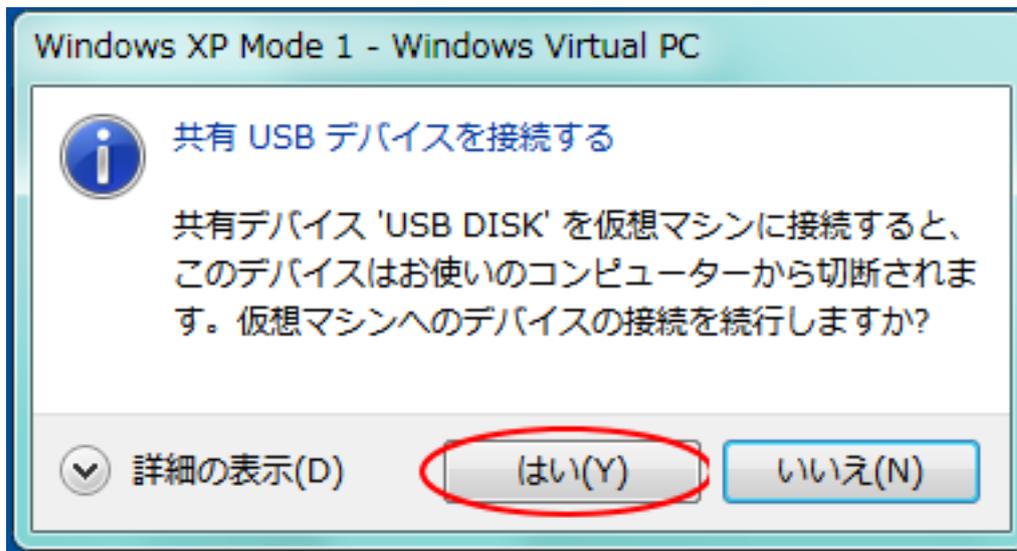
Windows7 の画面設定、XP モードの設定により、画面表示が異なる場合があります。いずれにしても、XP モード画面上部にメニューバーがあり、USB メニューがあります。

メニュー「USB」をクリックすると、一覧表示され、USB DISKが表示されるので、それをクリックします。



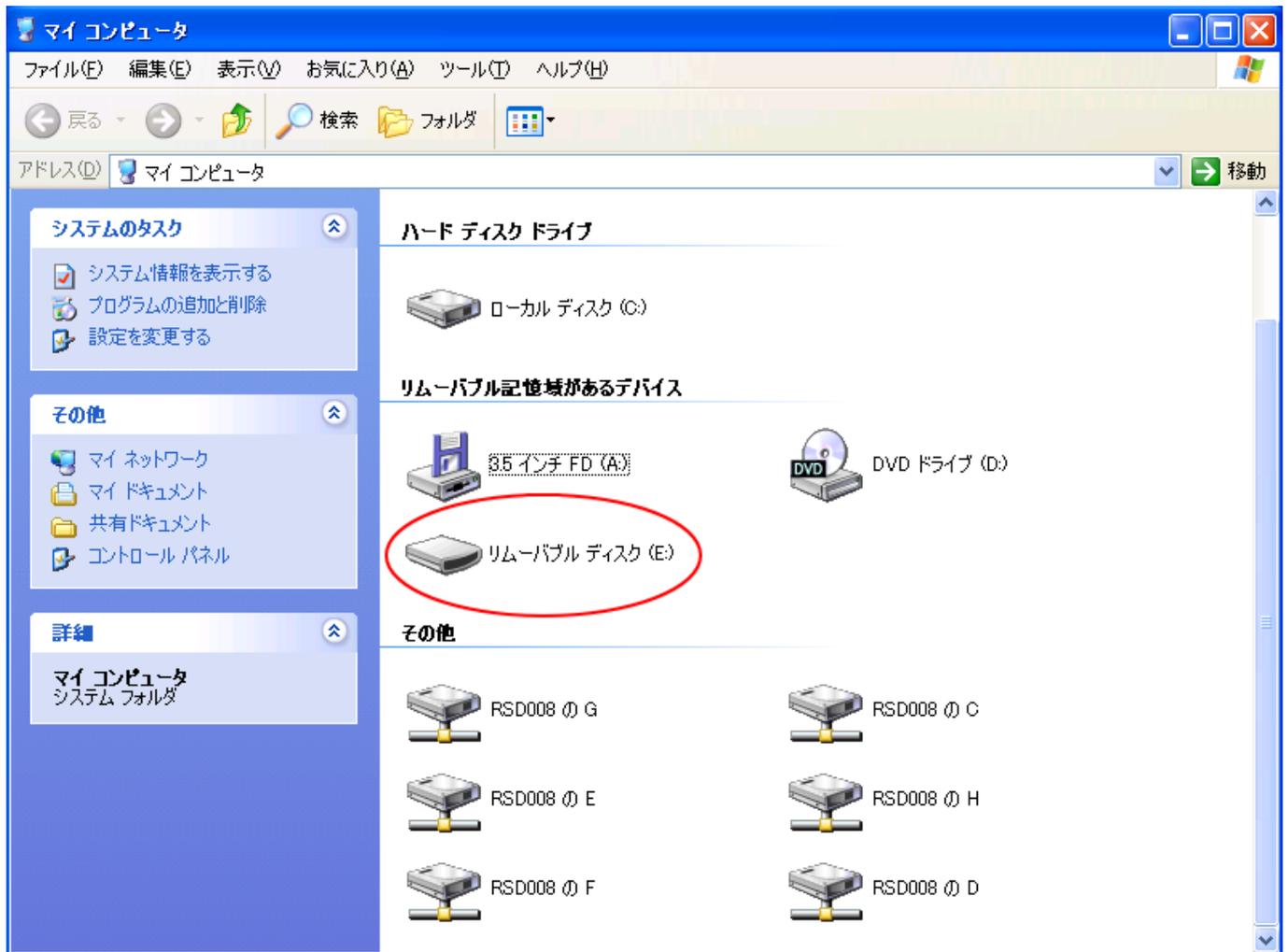
※ 使用している PC の USB ポートに他の USB 機器が接続されている場合、上図の一覧メニューに複数の名称が表示されます。その場合は、LaserCut のセットアップファイルが入った USB メモリを選択してください。どれが LaserCut の USB か分からない場合は、PC に接続されている USB 機器を全て外してから行うか、あるいは、LaserCut の USB を USB ポートから抜き差しして、一覧メニューの変化を見てください。

USB DISK をクリックすると、ダイアログが表示されます。  
「はい」をクリックしてください。

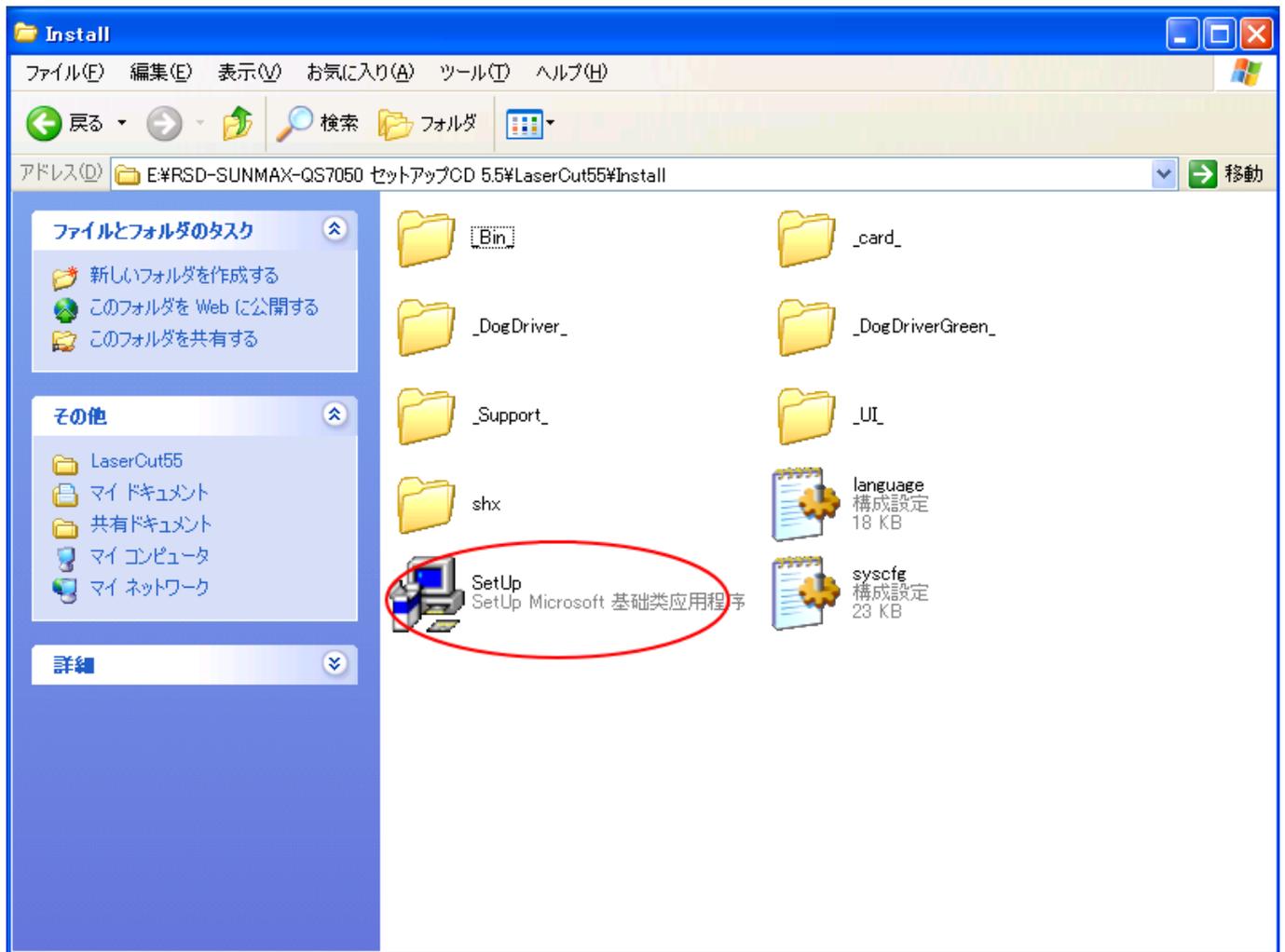


これで、XP モード画面上から LaserCut の USB メモリが使用できるようになります。

「マイ コンピュータ」を開くと、リムーバブルディスクとして認識されます。



リムーバブル ディスクをダブルクリックして、Install フォルダにある Setup を実行します。



Setup を実行すると、LaserCut のインストールが始まります。

制御用パソコンと加工機の初回接続時に「ハードウェアのインストール」ダイアログが表示されます。

「このハードウェア MPC6515 Driver」と表示される場合がありますが、加工機のコントローラ MPC6535 にも対応していますので問題ありません(ダイアログ表示は環境によって異なります)。

続行をクリック後、新しいハードウェアの検出ウィザードダイアログの完了をクリックしてハードウェアのインストールを完了してください。



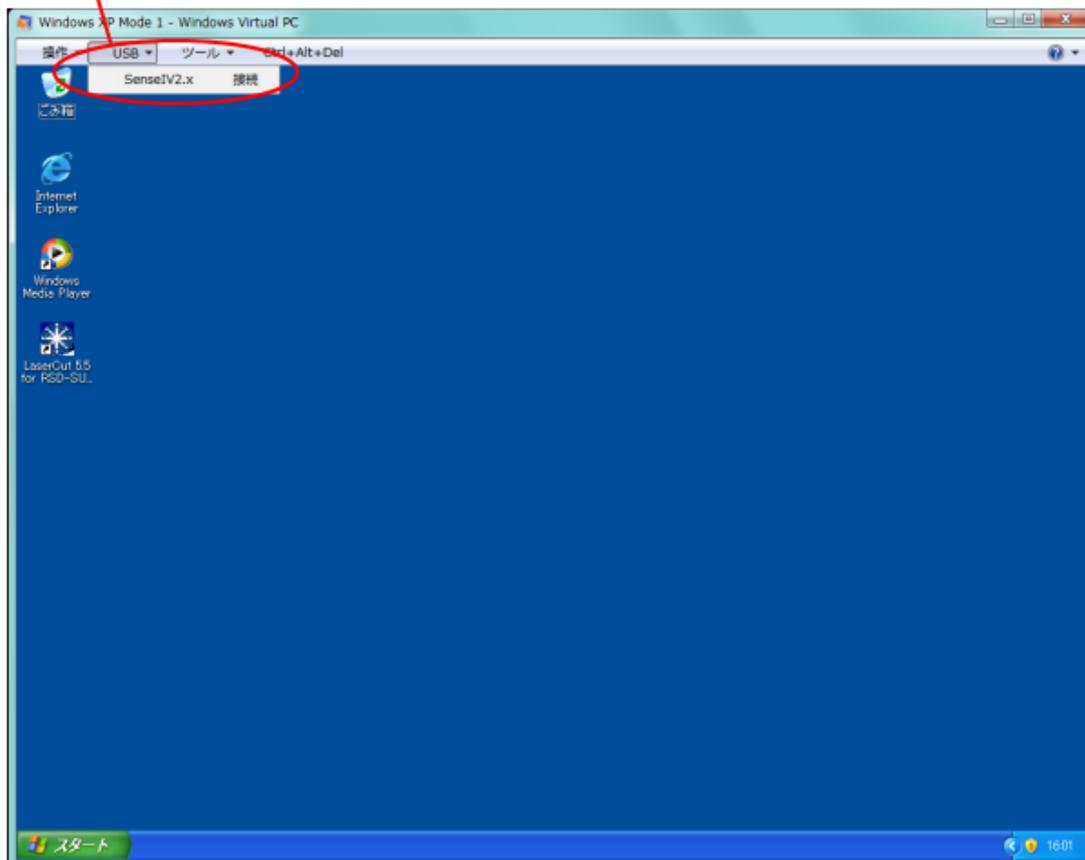
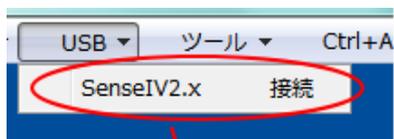
インストールが終了したら、USB メモリを抜いてください。

## LaserCut の実行

LaserCut を起動する前に、必ず USB キー（ dongle ）を PC の USB ポートに接続してください。

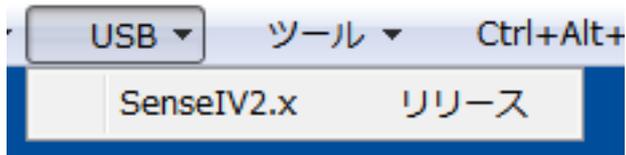


③ USB キーを接続したら、XP モード画面のメニューバーにある 「USB」 をクリックします。



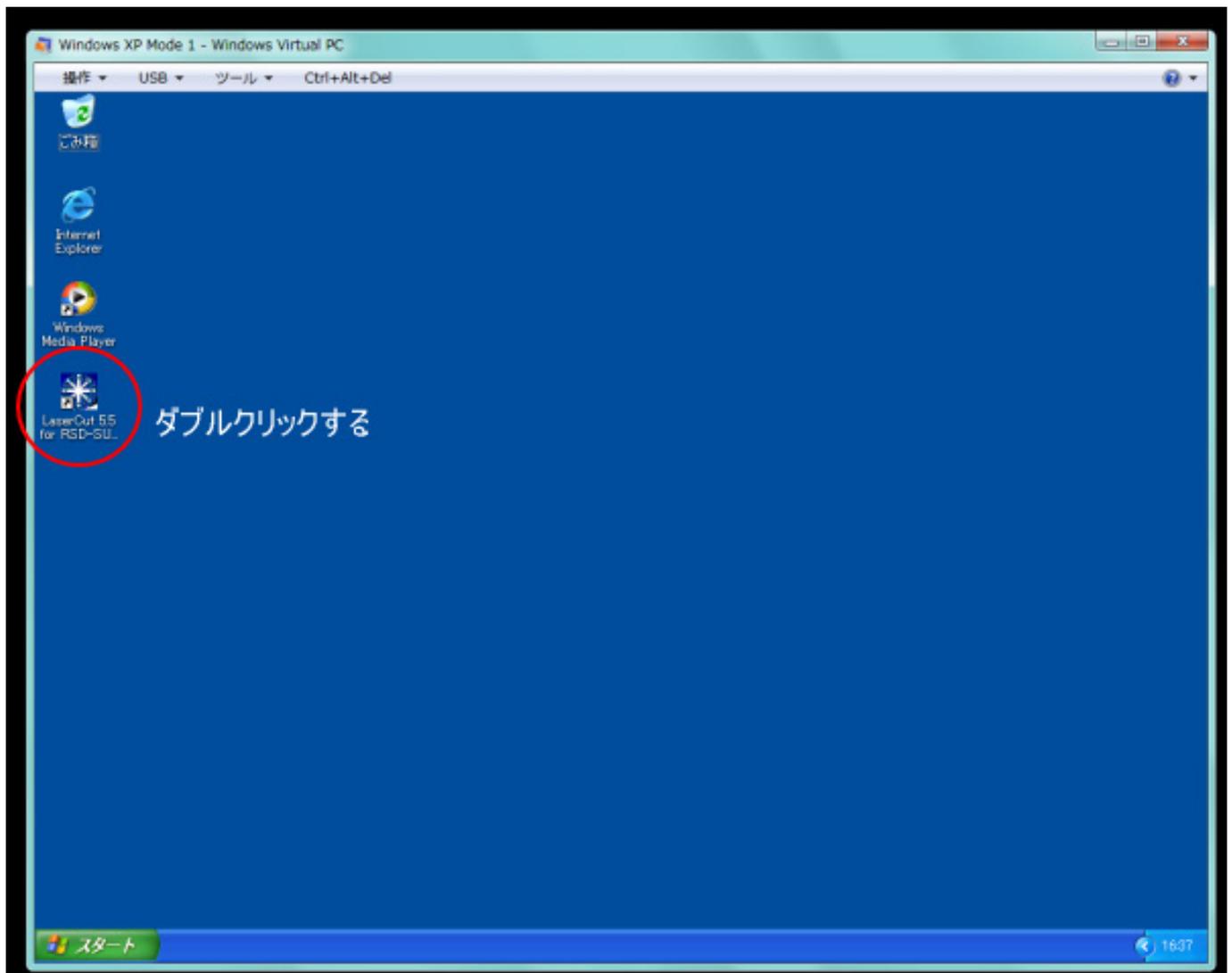
「SenseIV2.x 接続」メニューが表示されますので、クリックします。  
これで XP モード上で USB キーが認識されました。

ちなみに、再度 USB メニューをクリックすると「SenseIV2.x リリース」と表示されます。

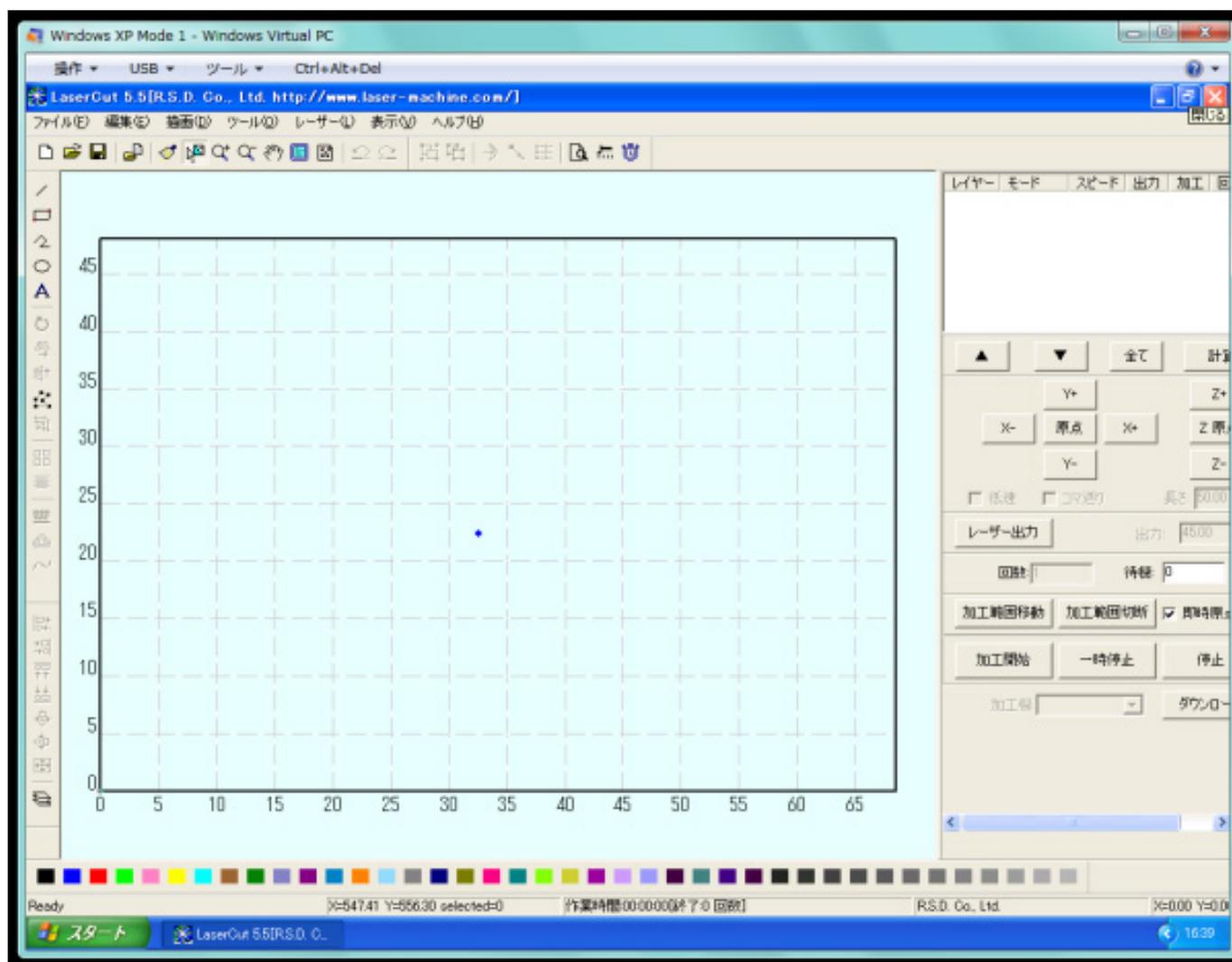


「SenseIV2.x リリース」をクリックすると、USB キーが接続されていない状態になるので、LaserCut は起動しません。

そして、LaserCut を起動します。



LaserCut が起動します。



USB ケーブル接続でレーザー加工機にダウンロードする場合は、PC-レーザー加工機を USB ケーブルで接続し、レーザー加工機の電源が入っている状態で、再び XP モードの「USB」メニューを開き、加工機との USB 接続を行ってください。

USB メモリ経由でレーザー加工機にダウンロードする場合は、USB メモリを PC に接続するたびに必ず、XP モードの「USB」メニューを開き、USB メモリと接続してください。

